

肺炎



<どんな症状>

浅くあえぐような呼吸とせきと高熱が特徴です。レントゲン写真を撮ると胸に影が見られます。

<どんな病気>

細菌やウイルスの感染によって肺に炎症が起きた状態です。細菌性肺炎は新生児や乳児がかかりやすいうえに、重症になりやすく、合併症もおこりやすいので、お医者さんの指示にしたがいましょう。また、マイコプラズマ肺炎は幼児期の後半から学童期の子どもがかかりやすく、約4年の周期で流行を繰り返しています。高熱と激しいせきが続きますが、あまり重くなることは少なく、抗生物質がよく効きます。

<手当て>

かぜかなと思ったら早めにお医者さんの診断を受け、適切な治療を受けましょう。